

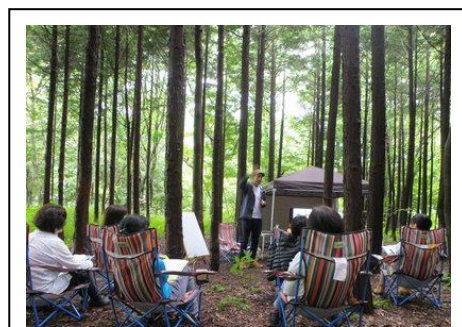
平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	里山を活用した子育て・子育て支援事業
事業主体 (連絡先)	特定非営利活動法人わおん 0263-87-3005
事業区分	(2) 保健、医療、福祉の充実に係る事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,211,974 円 (うち支援金 : 853,000 円)

事業内容

里山を活用した子育て・子育て支援を実施していくために、まずは実際に森に来てもらい、その魅力を体感してもらうことをめざして活動をしました。そのことにより、森がいままで以上に身近に感じられ、日常的に森に行くきっかけにしていきます。

- ①自然との関わりの大切さを保護者自身に知っていただくための里山子育て・子育てセミナーを3回、開催しました。
- ②子どもが自然とふれあい、保護者は森の中で癒しの体験をできるイベントを4回実施しました。



【里山子育て・子育てセミナー】

【目標・ねらい】

- ①こどもと自然のふれあい
- ②保護者と自然のふれあい
- ③森にでかける機会をつくる
- ④森を身近に感じる

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

森の中でセミナー、イベントを実施することにより、自然とふれあう楽しさ、心地よさを感じていただくことができました。

セミナーやイベントに参加いただいた方が、ほかの機会に知り合いの方に声をかけて森に来ていただくことがあったり、参加者同士が顔見知りになり、子育てに関する情報交換をする機会につながってたりしました。

参加いただいた方は、自然の魅力やなぜ子育てにおいて、自然とのふれあいが大切なのかについて学んでいただくことができました。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

実際に森に出かけていただく、その魅力や効果を感じていただくことができるので、まずは森に出かけたいと思えるような動機付けをさらに強化していきます。そのために、森での活動風景を写真集にするほか、身近な施設で森を感じることができるセミナーを開催する一方、森でのイベントを引き続き実施していきます。

※自己評価【C】

【理由】

実際に参加していただいた方には好評で、効果も十分に感じられたが、参加者数が期待していたほどは多くなかったため。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある